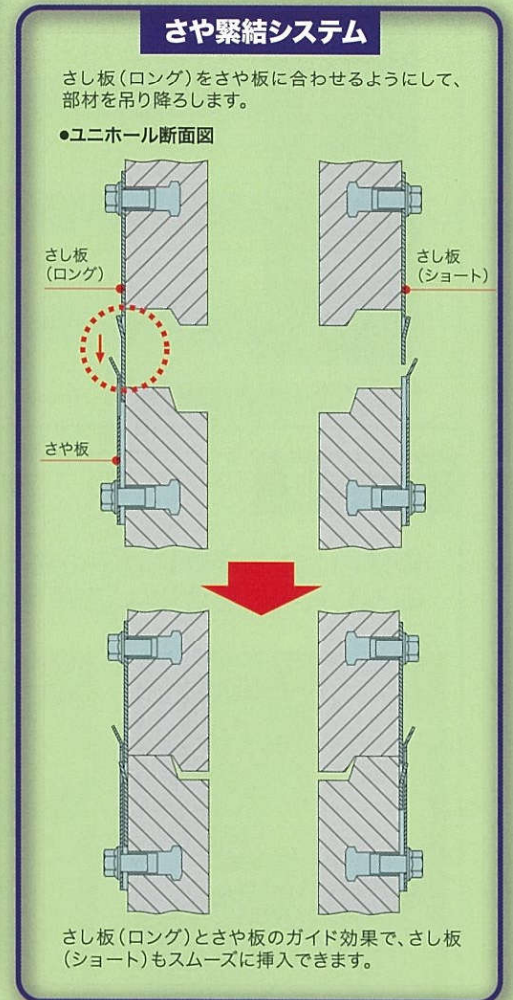
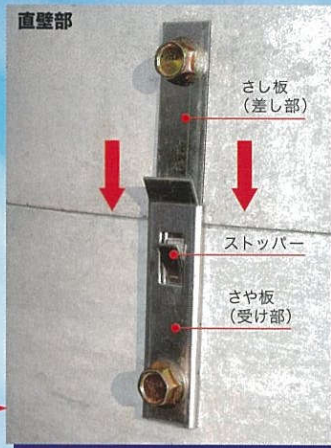
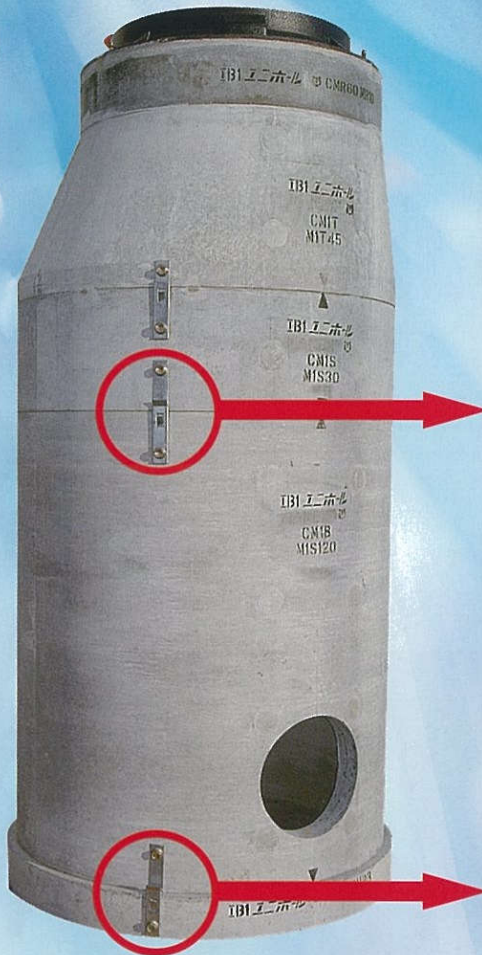


施工の容易さを追求、手間なし・確実・小型鋼製立坑内マンホール築造に最適！

ユニホール用 スライドロック式緊結プレート

上下のプレートがスライドロックする新緊結方式

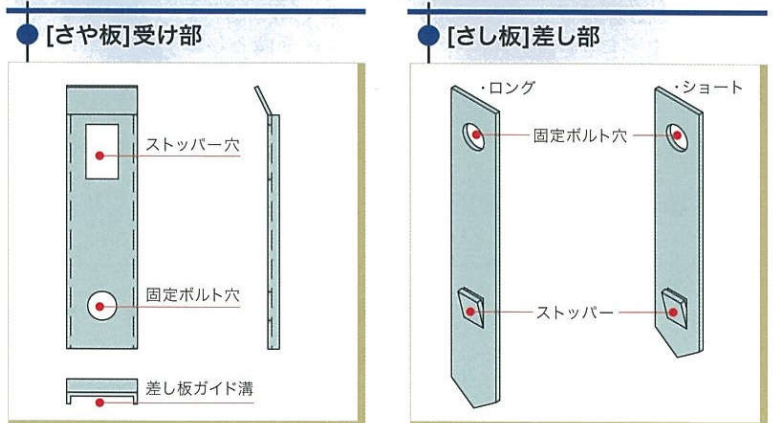
ユニホールの内部から外緊結ができ、さや板のガイド効果で位置合わせもピッタリ、据付後のボルト締め作業も不要に。



▶ 特 長

- ① さや板のガイド効果により、ユニホールの位置合わせが容易。
- ② ユニホールの内部から外緊結が可能で、狭い場所での施工性が向上。
- ③ ストッパー機能により部材間の離脱を防止。
- ④ 従来の緊結プレートと同様の耐震機能を確保。

▶ 構 造



・使用するプレートの種類については裏面をご覧ください。

種類

従来と同様、0、1号は2ヶ所、2号以上は4ヶ所で緊結します。

使用するプレートの種類は下表を参照してください。

なお、ご使用にあたっては使用箇所を示す**プレートの刻印**をご確認ください。

【さや緊結 使用箇所・刻印対応表】

●0～3号

部 材	さし板 (ロング)	さし板 (ショート)	さや板
斜 壁	TL	TS	T
直 壁	SL	SS	S
管取付け壁	BL	BS	B
底 版			

●1～3号(深形)

部 材	さし板 (ロング)	さし板 (ショート)	さや板
直 壁	SSL	BS	S
深型直壁	SL	SS	S
深型管取付け壁	BBL	SS	B
底 版			

●4～5号

部 材	さし板 (ロング)	さし板 (ショート)	さや板
斜 壁	4SL	4SS	4S
直 壁	4SL	4SS	4S
管取付け壁	4SL	4SS	4S
底 版			

ジョイント1ヶ所当りの使用枚数 (0・1号の場合)さし板(ロング)、(ショート)各1枚、さや板2枚 (2～5号の場合)さし板(ロング)1枚、(ショート)3枚、さや板4枚

施工手順

標準的な施工手順は以下の通りです。

鋼製立坑内の場合には、底版部はマンホール内での緊結となりますので、予めご連絡ください。



①組立前に予め地上でさや緊結プレート(下部部材にさや板、上部部材にさし板)を本体に垂直に取付けます。(ユニゴムやユニシールも地上でセットします)



②2種類のさし板のうち先に長い方のさし板の先端をさや板に少し入れ、次に短い方のさし板をさや板に合わせ、ゆっくりとまっすぐ吊り降ろします。



③さし板がさや板のガイド効果でスムーズにさや板に収まり、1回で接合が完了します。



④接合完了後は、さや板とさし板のストッパー機能によりロックされ、部材が離脱することはありません。

⚠ 注意事項

- 専用吊り具を使用し、正しく吊り作業をしてください。
- 吊り荷の下には絶対に入らないでください。



全国ユニホール工業会

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 ゼニス羽田(株)内

TEL.03-3556-2807 FAX.03-3556-2721

URL: www.unihole.jp